

ほっ スピタル・かいづか ① 消化器内科

4月から貝塚病院に新しい科「消化器内科」が誕生しました。

消化器内科の病気といえば、ズバリ「お腹の病気」です。例えば、胃腸のような消化管だけでなく、肝臓・胆のう・すい臓などの病気も消化器内科が専門です。また病気の中身も、胃炎・肝炎のような炎症もあれば、ポリープ・胆石などの良性疾患や、胃がんのような悪性疾患もあり、扱う病気の範囲が非常に幅広いのも特徴です。多くのかたが一度は「お腹の病気」を経験していると思います。周りを見ても思い当たるかたが必ず一人はいるというほどです。

貝塚病院では、平日に外来で診察しているほか、専門の入院病棟もあります。また、内視鏡検査や画像検査の予約が早めにとれるよう努めています。さらに、大学病院と連携してラジオ波治療や内視鏡的粘膜下層剥離術などの最先端のがん治療や内視鏡治療にも積極的に取り組んでいます。

病気は早期発見・早期治療が何より大切です。「お腹が痛い」「検診で消化器疾患が疑われた」などの場合には、早めに貝塚病院の消化器内科を受診してください。

(消化器内科部長 山田幸則)

問合せ先 貝塚病院医事課 ☎438-5829

